

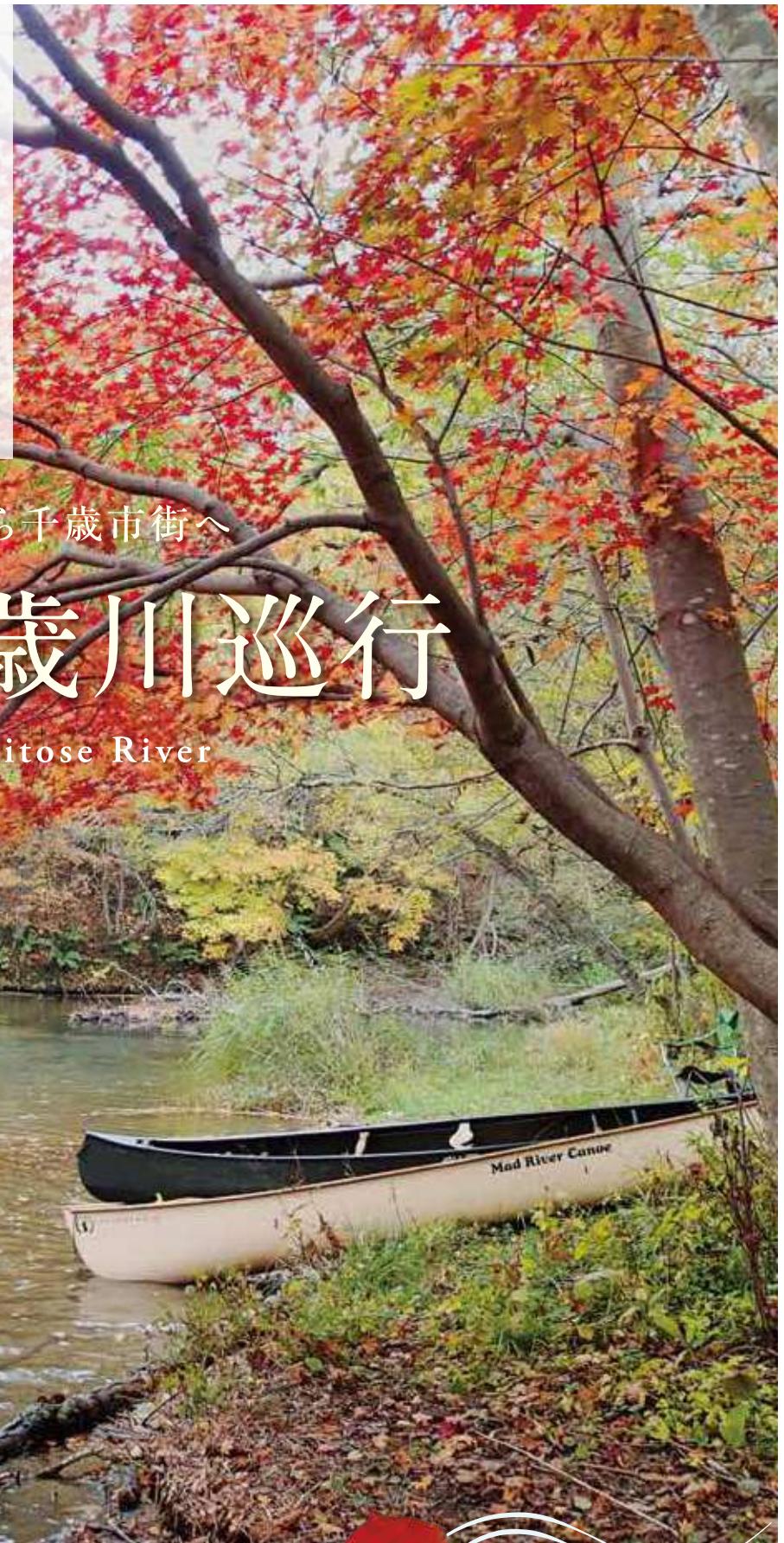
[水の謡 しこつ湖四季便り]

Mizu no uta PRESS

Autumn 2019

Will you hear the voice in the forest of lake Shikotsu?
Sing the song of water.

VOL.
42



支笏湖を水源に、108キロの道のりを経て、江別市・石狩川と合流する清流・千歳川。
上流では、清らかで透明度の高い水が時に激しく、時に穏やかに流れています。
ホテルから歩いて行ける紅葉の見どころや、千歳市内の川にまつわるスポット、
過ごしやすい秋におすすめの千歳川下りのカヌーアクティビティなどをご紹介します。

*Mizu no uta
Autumn Time!!*

[パティシエ・ラボ]特製クリスマスケーキ
[天の譜]特製おせち

ご予約受付スタート!

01 聖なる夜を楽しく彩るクリスマスケーキ

甘さ控えめのフレッシュな生クリームと道産苺をふんだんに使用した「ノエル・ド・フレーズ」とベルギー産のショコラを贅沢に使ったチョコレートケーキをご用意。いずれも12月20日(金)までご予約を承ります。

●ノエル・ド・フレーズ
4号(直径12cm)
限定100個 3,200円[税込]
5号(直径15cm)
限定50個 3,800円[税込]

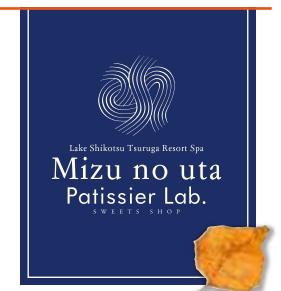
●ノエル・ド・ショコラ
4号(直径12cm)
限定100個 3,200円[税込]
5号(直径15cm)
限定50個 3,800円[税込]

02 道産食材を贅沢に。美しく盛り付けた新春祝二段重

【料理茶屋 天の譜】特製、目にも鮮やかな和の創作おせちは全54品の2段重。限定100個、12月20日受付締切で限定数に達し次第販売終了、北海道内限定で12月31日のお届けとなります。詳細は下記までお問い合わせください。

●天の譜特製おせち2段重
全54品
(2~3名様盛) 28,500円
[消費税・送料込]

■ご注文・お問い合わせは
フロントスタッフ または 内線 7番 までお気軽にどうぞ



秋の新作&おすすめスイーツ

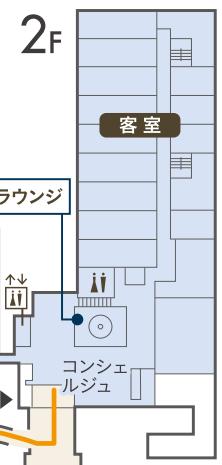
2F - パティシエ・ラボ

秋の「パティシエ・ラボ」
焼菓子のカヌレや
オムレットを
気軽にぱくっと
も変わらぬ人気です。



●たるまえ山シュー
1個 220円[税込]

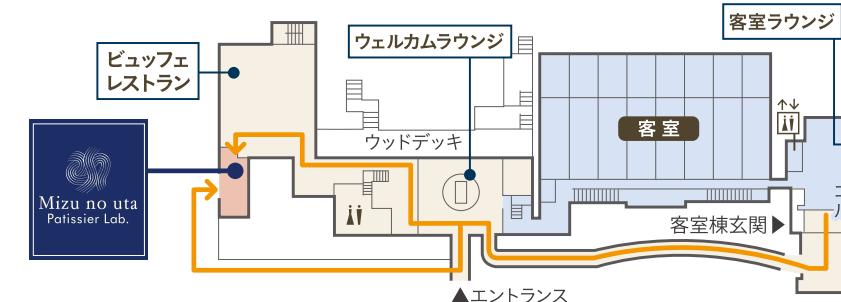
●オムレット(イチゴ)
1個 280円[税込]



■2F スイーツショップ「パティシエ・ラボ」 ■営業時間／AM9:30~PM4:30

パティシエ・ラボへの行き方

お店は、ビュッフェレストラン隣りにございます。
レストラン内より、またはウェルカムラウンジを出て、右にお進みください。



■消費税改定に伴う表示価格につきまして／表示価格に[税込]の表示があるもの以外はすべて消費税別となり、9月30日までは8%、10月1日以降は10%の消費税を申し受けます。

しこつ湖 鶴雅別荘 碧の座 [あおのざ]のご案内

支笏湖で過ごす贅沢でプライベートな時間 全25室 支笏湖レイクビュー

全室レイクビューという贅沢な造り。プライベートな感觉でゆったり過ごせる贅沢な宿「碧の座」が令和の幕開けとともに開業いたしました。独創的で五感を刺激する懷石料理を愉しんだあと、インクラーシブで愉しめるバーラウンジやカルチャーラウンジで思い思いの時を。

しこつ湖 鶴雅リゾートスパ 水の譜 みずのうた
定山渓 鶴雅リゾートスパ 森の譜 もりのうた
ニセコ昆布温泉 鶴雅別荘 杉の抄 もののしょう
函館大沼 鶴雅リゾートEPUY エブイ
屈斜路湖 鶴雅オーベルジュSoRa ソラ
鶴雅 レイク阿寒ロッジトウラノ
鶴雅ビュッフェダイニング札幌

TEL 066-0281 千歳市支笏湖温泉
TEL 0123-25-6006 [9:00~20:00]
<https://www.aonozza.com>

TSURUGA GROUP

あかん遊久の里 鶴雅 つるが	しこつ湖 鶴雅リゾートスパ 水の譜 みずのうた
あかん湖 鶴雅ウイングス	定山渓 鶴雅リゾートスパ 森の譜 もりのうた
あかん鶴雅別荘 隅の座 ひののざ	ニセコ昆布温泉 鶴雅別荘 杉の抄 もののしょう
阿寒の森鶴雅リゾート 花ゆう香 はなゆうか	函館大沼 鶴雅リゾートEPUY エブイ
北天の丘 あばしり湖鶴雅リゾート	屈斜路湖 鶴雅オーベルジュSoRa ソラ
サロマ湖 鶴雅リゾート	鶴雅 レイク阿寒ロッジトウラノ
しこつ湖 鶴雅別荘 碧の座 あおのざ	鶴雅ビュッフェダイニング札幌



支笏洞爺国立公園／支笏湖温泉
しこつ湖鶴雅リゾートスパ
水の譜 みずのうた
TEL.0123-25-2211
<https://www.mizunouta.com>

●取材・文／矢代 真紀(word work) ●撮影／齋藤 義典(齋藤写真事務所) ●デザイン／大村 浩美(STAFF)